

## JANPORA ウェビナーシリーズの開催について

学術研究委員会

### 【ねらい】

- ・ 対面イベント開催が難しい環境下で、会員同士のつながりを強化する機会とする。
- ・ 年次大会以外の期間に、会員が学会所属のメリットを感じられる機会とする。

### 【時期】

2020 年 11 月（年次大会・駒澤大学）終了後～2021 年 3 月末までに 2 回

### 【テーマ】

・ これまで学会として取り上げてこなかった「コロナ禍」を主なテーマとして検討する。  
11 月の年次大会（駒澤大学）で予定されている COVID-19 関連パネルにて残された議論や新たに生まれた論点を引き継ぐことで、議論を深め、単発企画で起こりがちな消化不良感の解消を目指す。

（参考）企画されているパネル例

- ①非営利セクター内の協働の現状と課題～コロナ禍における実践を含めた考察～
- ②改めて、市民社会創造を青臭く語る～ポストコロナ時代の市民社会とは～

### 【運営体制】

別途運営チームを作る（学術研究委員会委員＋テーマに適する理事・会員）

### 【具体的な内容】

- ・ 運営チームにて検討中。

### 【財源】

「セミナー・研究会開催」として計上されている学会予算

（オンライン開催により、対面を想定して計上していた予算内にて、費用を収められる見込み）